

小田川っ子



平成27年度
白河市立小田川小学校
平成28年2月19日(金)
第41号(88号)
発行者 校長 小檜山 健

素敵な音の重なりを感じて『大正琴教室』

「たのしい学校」

2月12日、小田川行政センターにて、毎週大正琴の練習に励んでいらっしゃる「パインズ・アンサンブル」の皆様方に、今年度も「大正琴教室」をお願いしました。

はじめに流れてきたのは、聞き覚えのある曲です。子どもたちはすぐに「あっ、校歌だね」と分かって、顔を合わせながら聴いていました。昨年、メンバーの一人である



泉田に住む方さんが、子どもたちをびっくりさせようと、校歌の楽譜を大正琴の楽譜におこしてくださったのです。また、「琴」というイメージとは違って、アンプを通して流れてくる迫力ある音にもびっくりした表情で聴き入っていました。後半は、演奏体験です。はじめは、「ドレミ」の音出しです。左手で、弦をおさえる鍵盤？を下に押して、右手の指でピックをつまんで、弦をはじきます。音出しは何とかクリアしました。続いて「さくら」という曲の演奏です。左手も右手も同時に動きがあるのでなかなか大変でしたが、何とか曲らしく演奏することができました。その後、「思い出のアルバム」「負けないで」の2曲を大正琴の演奏に合わせて一緒に歌いました。最後は、6年生からお礼の言葉とともに、心を込めてリコーダー曲「世界の約束」を届けました。浅川町在住の会長様からは、「わたしたちもこのような場を与えていただき、励みになります」と温かいお言葉をいただきました。



ぼくは、今まで大正琴の名前を聞いたことがなかったので、どういう楽器で、どんな音が出るのかと思いながら聴いていたら、とてもきれいな音でびっくりしました。はじめは、大正琴の楽譜は音符だと思っていましたが、数字で書いてあったのでびっくりしました。
(6年)

『大きな夢』…今、できること

4年生の「大きな夢」を紹介します

氏名	大きな夢	夢に向かって、今、できること
	水泳選手	競泳で、自分が負けた人の泳ぎを見習う
	ドッグトレーナー	犬の世話をし、犬の性かくななどを勉強する
	水泳選手	外でたくさん遊んで、体力をたくさんつける
	ピアノ発表会で上手にひく	毎日、ピアノの練習をする
	ペットショップ	家でかっている犬やねこの世話をし
	サッカー選手	家でサッカーの練習をする
	パティシエ	毎日、夕ごはんのお手伝いをする
	新かん線の運転士	勉強を毎日1時間以上やる
	競輪選手	毎日、ランニングする
	バスの運転手	勉強をたくさんする
	家でやっているお店をつく	家でごはんのしたくのお手伝いをする
	サッカー選手	毎日、外で元気に遊ぶ
	動物園のし育員	毎日、運動をして体力をつける
	サッカー選手	毎日、外で運動をする

